

第6章 資料



○策定の経過○

令和5年度

月	取り組み	内 容
6月	事業所アンケートの実施	制度だけでは支えられないニーズや生活課題に関するアンケート調査 対象：みどり市内法人（計84事業所） 高齢者関係機関 障がい者関係機関 子ども関係機関 有効回答数：62事業所
	福祉関係団体アンケートの実施	団体活動を行っている現状と課題等に関するアンケート調査 対象：みどり市内で活動する市民団体（計51団体） 有効回答数：44団体
8月	市民アンケートの実施	市民の福祉に対する意識、ニーズ、実態に関するアンケート調査 対象：市内在住の18歳以上3,000人 有効回答数：909票
1～2月	地域福祉地区別座談会	令和5年6～9月に実施した市民アンケート等から抽出した地域課題に対する解決策について話し合い、アイデアを出し合う。 対象：中学校区5地区 参加者：延べ117人

令和6年度

月	取り組み	内 容
6月	第1回地域福祉計画庁内検討会議及び 地域福祉活動計画事務局内検討会議	①計画策定の趣旨 ②計画素案について ③第3期計画の進捗状況報告
8月	第1回策定懇談会	①第4期計画策定の趣旨について ②第3期計画の進捗状況報告 ③市民・事業所・団体アンケート集計結果 報告 ④地区別座談会の報告 ⑤第4期計画策定スケジュール説明 ⑥第4期計画書(案)について
9月	第2回策定懇談会	第4期計画書(案)について
10月	第2回地域福祉計画庁内検討会議及び 地域福祉活動計画事務局内検討会議	修正素案の検討について
11月	第3回策定懇談会	第4期計画書(案)について
1月	パブリック・コメント手続き	市民からの意見募集 令和7年1月14日～2月14日

みどり市地域福祉計画策定懇談会に関する要綱

(設置)

第1条 社会福祉法(昭和26年法律第45号)第107条の規定に基づきみどり市地域福祉計画(以下「計画」という。)を策定するにあたり、住民、社会福祉を目的とする事業を経営する者その他社会福祉に関する活動を行う者の意見を徴するため、みどり市地域福祉計画策定懇談会(以下「懇談会」という。)を設置する。

(組織)

第2条 懇談会の構成員は、35人以内とし、次に掲げる者のうちから市長が選任する。

- (1) 学識経験のある者
- (2) 医療、保健又は福祉関係者
- (3) 職域又は住民組織団体を代表する者
- (4) 関係行政機関の職員
- (5) 公募による市民

2 市長は、必要に応じて、計画の策定について精通している者を助言者(アドバイザー)として置くことができる。

(運営)

第3条 懇談会は、市長が必要に応じて開催するものとする。

2 懇談会に座長及び副座長各1人を置き、市長が指名した者をもって充てる。

3 市長は、必要に応じて部会を設けることができる。

(庶務)

第4条 懇談会の庶務は、保健福祉部社会福祉課において処理する。

附 則

(施行期日)

1 この告示は、平成26年2月19日から施行する。

(みどり市地域福祉計画策定委員会設置要綱の廃止)

2 みどり市地域福祉計画策定委員会設置要綱(平成20年みどり市告示第114号)は、廃止する。

みどり市地域福祉活動計画策定懇談会に関する要綱

(設置)

第1条 みどり市地域福祉活動計画（以下「計画」という。）を策定するにあたり、住民、社会福祉を目的とする事業を経営する者その他社会福祉に関する活動を行う者の意見を徴するため、みどり市地域福祉活動計画策定懇談会（以下「懇談会」という。）を設置する。

(組織)

第2条 懇談会の構成員は、35人以内とし、次に掲げる者のうちから社会福祉法人みどり市社会福祉協議会（以下「本会」という。）会長が選任する。

- (1) 学識経験のある者
- (2) 医療、保健又は福祉関係者
- (3) 職域又は住民組織団体を代表する者
- (4) 関係行政機関の職員
- (5) 公募による市民

2 本会会長は、必要に応じて、計画の策定について精通している者を助言者(アドバイザー)として置くことができる。

(運営)

第3条 懇談会は、本会会長が必要に応じて開催するものとする。

2 懇談会に座長及び副座長各1人を置き、本会会長が指名した者をもって充てる。

3 本会会長は、必要に応じて部会を設けることができる。

(庶務)

第4条 懇談会の庶務は、本会地域福祉推進課において処理する。

附 則

(施行期日)

1 この要綱は、平成26年2月19日から施行する。

(みどり市地域福祉活動計画策定委員会設置要綱の廃止)

2 みどり市地域福祉活動計画策定委員会設置要綱は、廃止する。

第4期みどり市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定懇談会委員名簿

令和6年8月8日～策定終了まで

◎座長 ○副座長

No.	選出区分	所属等	氏名	備考
1	(1)学識経験者	桐生大学	中島 君恵	◎
2	(2)医療・保健・福祉関係者	みどり市民生委員児童委員協議会	森田 峯治	○
3		みどり市社会福祉協議会	藤生 安喜夫	
4		みどり市身障者連盟	高草木 栄二郎	
5		みどり市手をつなぐ育成会	磯田 和代	
6		みどり市保育園連絡協議会	齋藤 和子	
7		みどり市母子寡婦会	山銅 郁子	
8		みどり市ボランティア連絡協議会	山同 善子	
9		社会福祉法人 桃蹊会	田幡 知之	
10		社会福祉法人 チハヤ会	千吉良 一樹	
11	(3)職域・住民組織団体	みどり市区長会	永屋 元之	
12		みどり市福祉部連絡会	奥澤 博志	
13		みどり市老人クラブ連合会	田村 幸男	
14	(4)関係行政機関の職員	みどり市小中学校長会	加部 豊	
15		みどり保護区保護司会	平野 数美	
16		みどり市福祉事務所	関口 智子	
17	(5)公募による市民	公募委員	足立 義継	
18		公募委員	宇津野 こずえ	

みどり市地域福祉計画庁内検討会議設置規程

(設置)

第1条 社会福祉法(昭和26年法律第45号)第107条の規定に基づきみどり市地域福祉計画(以下「計画」という。)を策定するにあたり必要な事項を検討するため、みどり市地域福祉計画庁内検討会議(以下「検討会議」という。)を設置する。

(所掌事項)

第2条 検討会議は、計画の策定に関する事項を所掌する。

(組織)

第3条 検討会議は、委員長及び委員の職にある者をもって組織する。

2 委員長は、保健福祉部長の職にある者をもって充てる。

3 委員は、企画課長、地域創生課長、総務課長、防災危機管理課長、市民課長、生活環境課長、社会福祉課長、介護高齢課長、こども課長、健康管理課長、農林課長、商工課長、建設課長、都市計画課長、建築住宅課長、学校教育課長、社会教育課長及び農業委員会事務局長の職にある者をもって充てる。

4 委員長が不在のときは、委員長があらかじめ指名した委員がその職務を代理する。(平31訓令6・令6訓令11・一部改正)

(会議)

第4条 検討会議は、委員長が招集し、その議長となる。

2 委員は、やむを得ない事情により検討会議に出席できないときは、当該委員の属する課の職員を出席させることができる。

3 委員長が必要と認めたときは、検討会議の委員以外の者を会議に出席させ、説明若しくは意見又は資料の提出を求めることができる。

(庶務)

第5条 検討会議の庶務は、保健福祉部社会福祉課において処理する。

附 則

(施行期日)

1 この訓令は、平成26年2月19日から施行する。

(みどり市地域福祉計画策定庁内実務担当者会議設置規程の廃止)

2 みどり市地域福祉計画策定庁内実務担当者会議設置規程(平成20年みどり市訓令第27号)は、廃止する。

附 則(平成31年3月29日訓令第6号)

この訓令は、平成31年3月29日から施行する。

附 則(令和6年6月13日訓令第11号)

この訓令は、令和6年6月13日から施行する。

みどり市地域福祉活動計画事務局内検討会議設置要綱

(設置)

第1条 みどり市地域福祉活動計画（以下「計画」という。）を策定するにあたり必要な事項を検討するため、みどり市地域福祉活動計画事務局内検討会議（以下「検討会議」という。）を設置する。

(所掌事項)

第2条 検討会議は、計画の策定に関する事項を所掌する。

(組織)

第3条 検討会議は、委員長、副委員長及び委員の職にある者をもって組織する。

2 委員長は、社会福祉法人みどり市社会福祉協議会（以下「本会」という。）事務局長の職にある者をもって充てる。

3 副委員長は、本会支所長の職にある者をもって充てる。

4 委員は、本会（但し、介護事業所を除く）の管理者及び主任以上の職にある者をもって充てる。

5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときはその職務を代理する。

(会議)

第4条 検討会議は、委員長が招集し、その議長となる。

2 委員長が必要と認めたときは、検討会議の委員以外の者を会議に出席させ、説明若しくは意見又は資料の提出を求めることができる。

(庶務)

第5条 検討会議の庶務は、本会地域福祉推進課において処理する。

附 則

(施行期日)

1 この要綱は、平成31年2月26日から施行する。

(みどり市地域福祉活動計画実務担当国会議設置要綱の廃止)

2 みどり市地域福祉活動計画実務担当国会議設置要綱は、廃止する。

市民アンケート 実施結果

地域住民の助け合い、支え合いなどに関する意識と実態を把握するために実施しました。
 前回（平成 30 年）の調査結果と比較するため、原則前回と同じ設問としています。

- （１）調査期間 令和 5 年 8 月 21 日～令和 5 年 9 月 8 日
- （２）配布数 3,000 件（18 歳以上無作為抽出）
- （３）回収数 909 件
- （４）回収率 30.3%

I：回答者の属性について

1	性別	回答数	比率	前回比
1	男性	411 人	45.2%	−0.2pt
2	女性	491 人	54.0%	+0.7pt
	無回答	7 人	0.8%	−0.5pt
2	年齢	回答数	比率	前回比
1	18～29 歳	41 人	4.5%	−1.8pt
2	30～39 歳	74 人	8.1%	−3.4pt
3	40～49 歳	116 人	12.8%	−2.5pt
4	50～59 歳	127 人	14.0%	+0.7pt
5	60～64 歳	80 人	8.8%	−0.3pt
6	65～74 歳	218 人	24.0%	−3.0pt
7	75 歳以上	249 人	27.4%	+10.2pt
	無回答	4 人	0.4%	±0.0pt
3	世帯構成	回答数	比率	前回比
1	ひとり暮らし	154 人	16.9%	+7.4pt
2	夫婦だけ	276 人	30.4%	+2.2pt
3	親と子の 2 世代	360 人	39.6%	−5.2pt
4	親と子と孫の 3 世代	82 人	9.0%	−2.6pt
5	その他	30 人	3.3%	−1.6pt
	無回答	7 人	0.8%	−0.1pt
4	お住まいの地区	回答数	比率	前回比
1	笠懸	524 人	57.6%	+1.9pt
2	大間々	344 人	37.8%	−1.3pt
3	東	27 人	3.0%	−0.8pt
	無回答	14 人	1.5%	+0.1pt

5	雇用状況	回答数	比率	前回比
1	正規の社員・従業員	259人	28.5%	+0.5pt
2	非正規(パート・アルバイト等)の社員・従業員	145人	16.0%	-0.6pt
3	自営業・個人事業主	85人	9.4%	-5.8pt
4	無職	399人	43.9%	+5.2pt
5	その他	15人	1.7%	新規項目
	無回答	6人	0.7%	-1.0pt
6	普段の生活状況(無職の人) ※新規質問項目	回答数	比率	
1	年金生活	313人	78.4%	
2	専業主婦(主夫)	45人	11.3%	
3	求職中	13人	3.3%	
4	学生	7人	1.8%	
5	療養中(疾病などの健康上の理由)	12人	3.0%	
6	その他	8人	2.0%	
	無回答	1人	0.3%	

Ⅱ：地域での暮らしについて

1	近所づきあいの程度	回答数	比率	前回比
1	親しく付き合っている	98人	10.8%	-4.9pt
2	ある程度付き合っている	406人	44.7%	-1.0pt
3	あまり付き合っていない	263人	28.9%	+2.8pt
4	まったく付き合っていない	130人	14.3%	+2.6pt
	無回答	12人	1.3%	+0.5pt
2	近所付き合いに対する考え方	回答数	比率	前回比
1	親しく相談したり助け合ったりすることは当然だと思う	195人	21.5%	-5.4pt
2	日常生活において手伝ってもらえ、頼りになるため必要だと思う	303人	33.3%	-4.2pt
3	わずらわしいことが多いので、あまりしたくない	169人	18.6%	+5.0pt
4	なくても困らないので、したくない	89人	9.8%	+2.6pt
5	その他	55人	6.1%	+1.3pt
6	わからない	78人	8.6%	-0.4pt
	無回答	20人	2.2%	+1.2pt
3	困っている場合に助け合う地域の気風	回答数	比率	前回比
1	全体的にあると思う	115人	12.7%	-2.7pt
2	部分的にあると思う	469人	51.6%	-4.1pt
3	全体としてあまりない	193人	21.2%	+4.7pt
4	わからない	116人	12.8%	+1.0pt

	無回答	16人	1.8%	+1.1pt
4	地域で困っている人の有無（複数回答）※新規質問項目	回答数	比率	
1	病気や健康、障がいのこと	153人	16.8%	
2	子育てのこと	30人	3.3%	
3	家族関係のこと	29人	3.2%	
4	DV・虐待のこと	4人	0.4%	
5	生活費などお金のこと	101人	11.1%	
6	仕事のこと	26人	2.9%	
7	ひきこもり・不登校のこと	23人	2.5%	
8	介護のこと	89人	9.8%	
9	債務のこと	6人	0.7%	
10	地域との関係のこと	44人	4.8%	
11	その他	171人	18.8%	
12	困っている人はいない	341人	37.5%	
	無回答	100人	11.0%	

Ⅲ：地域(行政区)活動について

1	地域の活動への参加頻度	回答数	比率	前回比
1	よく参加している	47人	5.2%	-1.7pt
2	ある程度参加している	293人	32.2%	-2.5pt
3	あまり参加していない	295人	32.5%	+2.7pt
4	まったく参加していない	259人	28.5%	+2.2pt
	無回答	15人	1.7%	-0.7pt
2	参加している活動分野（参加している人の複数回答）	回答数	比率	前回比
1	地域の交通安全や防災、防犯に関する活動	77人	22.6%	-6.8pt
2	子ども会や青少年健全育成に関する活動	41人	12.1%	-4.6pt
3	子育て、高齢者、障がい者支援など福祉に関する活動	36人	10.6%	-4.0pt
4	祭り、運動会、新年会・忘年会といった交流・文化活動	177人	52.1%	-15.2pt
5	清掃活動、公園管理など環境美化に関する活動	202人	59.4%	+2.8pt
6	その他	23人	6.8%	+1.7pt
	無回答	5人	1.5%	-2.0pt
3	参加理由（参加している人の複数回答）	回答数	比率	前回比
1	活動や行事の内容に興味や関心があるから	64人	18.8%	-3.7pt
2	地域団体や行政区等の役員になっているから	83人	24.4%	-1.8pt
3	地域に住む者としての義務だから	169人	49.7%	-5.1pt
4	大勢で活動することが楽しいから	51人	15.0%	-6.6pt
5	近所の人や知り合いに誘われるから	53人	15.6%	+1.4pt

6	昔からずっと参加しているから	96人	28.2%	−1.0pt
7	参加しないと気まずいから	38人	11.2%	+0.3pt
8	時間に余裕があるから	28人	8.2%	−0.1pt
9	その他	6人	1.8%	−0.8pt
	無回答	4人	1.2%	−0.9pt
4	参加していない主な理由 (参加していない人の複数回答)	回答数	比率	前回比
1	活動や行事の内容に興味や関心がないから	131人	23.6%	+2.1pt
2	何を、いつ、どこでやっているのかわからないから	175人	31.6%	+3.0pt
3	病気や障がいなどの理由で参加しづらいから	89人	16.1%	+5.7pt
4	知り合いで参加する人がいないから	82人	14.8%	−2.1pt
5	仕事や家事、育児、介護など、他にやることがあって忙しいから	205人	37.0%	−5.4pt
6	自分の趣味や余暇活動を優先したいから	115人	20.8%	−2.9pt
7	現在の活動内容に賛同できないから	9人	1.6%	−0.3pt
8	付き合いがわずらわしいから	64人	11.6%	+0.9pt
9	その他	53人	9.6%	+0.3pt
	無回答	11人	2.0%	+0.1pt

IV：市の福祉情報の入手について

1	必要な情報をすぐに入手できたか	回答数	比率	前回比
1	すぐに手に入れることができた	239人	26.3%	−29.2pt
2	時間がかかったが、手に入れることができた	156人	17.2%	−17.8pt
3	手に入れることができなかった	25人	2.8%	−1.4pt
4	情報を必要としたことがなかった	429人	47.2%	新規項目
	無回答	60人	6.6%	−5.0pt
2	情報の入手先 (情報を手に入れることができた人の複数回答)	回答数	比率	前回比
1	市の窓口への来所や電話での問い合わせ	192人	48.6%	−1.2pt
2	市の広報紙	114人	28.9%	−3.8pt
3	市のホームページ	95人	24.1%	+6.2pt
4	市のLINE	14人	3.5%	新規項目
5	社協の窓口への来所や電話での問い合わせ	49人	12.4%	−2.1pt
6	社協だより	30人	7.6%	新規項目
7	社協のホームページ	7人	1.8%	新規項目
8	社協のTwitter	1人	0.3%	新規項目
9	市の回覧板	62人	15.7%	−0.3pt
10	民生委員や隣組からの情報	34人	8.6%	新規項目

11	ケアマネジャーや相談支援専員からの情報	107人	27.1%	新規項目
12	その他	14人	3.5%	-2.4pt
	無回答	3人	0.8%	-2.5pt
4	情報を手に入れられなかった経緯（手に入れることができなかった人の複数回答） ※新規質問項目	回答数	比率	
1	市役所に来所や電話で問い合わせた	11人	44.0%	
2	市の広報誌を調べた	2人	8.0%	
3	市のホームページを調べた	0人	0.0%	
4	市のLINEを確認した	0人	0.0%	
5	社協に来所や電話で問い合わせた	0人	0.0%	
6	社協だよりを調べた	2人	8.0%	
7	社協のホームページを調べた	0人	0.0%	
8	社協のTwitter(現 X)を確認した	0人	0.0%	
9	市の回覧板を確認した	4人	16.0%	
10	民生委員や近隣住民に聞いた	4人	16.0%	
11	ケアマネジャーや相談支援専門員に聞いた	5人	20.0%	
12	その他	1人	4.0%	
13	情報を入手するために何もしなかった	6人	24.0%	
	無回答	3人	12.0%	

V：相談について

1	困ったとき、誰かに相談したことがあるか	回答数	比率	前回比
1	ある	569人	62.6%	-21.6pt
2	ない	321人	35.3%	+21.0pt
	無回答	19人	2.1%	+0.6pt
2	相談した相手（相談したことがある人の複数回答）	回答数	比率	前回比
1	同居の家族	324人	56.9%	-11.8pt
2	同居していない家族	227人	39.9%	+4.5pt
3	親せき	128人	22.5%	-3.6pt
4	民生委員・児童委員	26人	4.6%	-0.6pt
5	友人・知人	243人	42.7%	-3.6pt
6	行政区の役員	26人	4.6%	+0.5pt
7	近所の人	80人	14.1%	+3.2pt
8	医師・保健師等	47人	8.3%	-1.2pt
9	市役所	97人	17.0%	-6.0pt
10	社会福祉協議会	33人	5.8%	+1.5pt
11	社会福祉法人等の団体	14人	2.5%	+0.3pt

12	地域包括支援センター	24 人	4.2%	+0.1pt
13	法律に関する専門職（弁護士等）	35 人	6.2%	-1.5pt
14	学校の先生・恩師	13 人	2.3%	+1.3pt
15	警察	21 人	3.7%	+1.3pt
16	相談支援事業所	10 人	1.8%	-2.9pt
17	その他	11 人	1.9%	+0.6pt
	無回答	0 人	0.0%	-0.3pt
3	相談しなかった理由 （相談したことがない人の複数回答）	回答数	比率	前回比
1	自分で解決したいから	148 人	46.1%	-4.8pt
2	他人を巻き込みたくないから	68 人	21.2%	-6.7pt
3	顔見知り相談するのは気まずいから	18 人	5.6%	+2.6pt
4	プライバシーが守られるかどうか心配だから	39 人	12.1%	-6.6pt
5	どこへ相談すればよいかわからないから	61 人	19.0%	+6.9pt
6	身近に相談する場所がないから	31 人	9.7%	+0.6pt
7	相談しても満足のいく回答が得られないと思うから	49 人	15.3%	-7.2pt
8	なんとなく相談しづらいから	59 人	18.4%	+1.4pt
9	その他	43 人	13.4%	+6.7pt
	無回答	14 人	4.4%	-7.8pt
4	地区の民生委員・児童委員の認知度	回答数	比率	前回比
1	知っていて関わったことがある	108 人	11.9%	-20.0pt
2	知っているが関わったことはない	234 人	25.7%	+25.7pt
3	知らない	542 人	59.6%	-6.7pt
	無回答	25 人	2.8%	+0.9pt
5	どのようなことで関わったか （知っていて関わったことがある人の複数回答）	回答数	比率	前回比
1	日常生活の困りごとについて相談した	21 人	19.4%	+10.1pt
2	介護について相談した	20 人	18.5%	-7.8pt
3	子どもや子育てについて相談した	2 人	1.9%	-4.1pt
4	福祉サービスやイベント等について情報提供してもらった	26 人	24.1%	+2.9pt
5	話し相手になってもらった	7 人	6.5%	-2.0pt
6	声かけをしてもらった	25 人	23.1%	+7.0pt
7	自宅などに来て調査を受けた	29 人	26.9%	-15.5pt
8	その他	21 人	19.4%	+7.6pt
	無回答	2 人	1.9%	-7.5pt

Ⅵ：福祉サービスについて

1	本人あるいは家族が福祉サービスを利用したことがあるか	回答数	比率	前回比
1	ある	292 人	32.1%	-3.1pt
2	ない	598 人	65.8%	+3.7pt
	無回答	19 人	2.1%	-0.5pt
2	利用した福祉サービスの分野（利用したことがある人の複数回答） ※新規質問項目	回答数	比率	
1	高齢者支援	196 人	67.1%	
2	障がい者支援	62 人	21.2%	
3	子育て支援	46 人	15.8%	
4	生活困窮者支援	8 人	2.7%	
5	その他	11 人	3.8%	
	無回答	3 人	1.0%	
3	福祉サービスの利用にあたって困ったこと（複数回答）	回答数	比率	前回比
1	利用したいサービス内容ではなかった	16 人	5.5%	+0.6pt
2	利用したい期間（日数）を利用することができなかった	17 人	5.8%	-2.2pt
3	サービスを利用するための場所が遠く、通うのが不便だった	9 人	3.1%	-1.2pt
4	サービス提供者などから不当な扱いを受けたり、暴力や差別的発言などを受けたりした	6 人	2.1%	+1.1pt
5	サービスを受けるための手続きがわずらわしく面倒だった	28 人	9.6%	新規項目
6	サービスがすぐに利用できなかった（サービス利用までに時間がかかる）	36 人	12.3%	新規項目
7	その他	16 人	5.5%	+0.6pt
8	困ったことは、特になかった	182 人	62.3%	-12.5pt
	無回答	24 人	8.2%	+2.1pt
4	サービスを利用しなかった理由（利用したことがない人の複数回答）	回答数	比率	前回比
1	必要がない（必要なかった）	468 人	78.3%	新規項目
2	家族で対応できた	122 人	20.4%	-23.8pt
3	家族や親せきへの気兼ねがあった	4 人	0.7%	-1.7pt
4	近所の目が気になった	5 人	0.8%	+0.8pt
5	他人の世話にはなりたくなかった	12 人	2.0%	-0.3pt
6	経済的な負担が心配だった	15 人	2.5%	-2.1pt
7	サービス内容や利用方法がわからなかった	39 人	6.5%	-26.0pt
8	必要なサービスを受けることができなかった	12 人	2.0%	-7.3pt

9	その他	15人	2.5%	−13.8pt
	無回答	13人	2.2%	−9.5pt

Ⅶ：成年後見制度について

1	成年後見制度の認知度	回答数	比率	前回比
1	知っている	362人	39.8%	+5.4pt
2	聞いたことはあるが内容は知らない	285人	31.4%	−0.9pt
3	まったく知らない	148人	16.3%	−0.3pt
4	わからない	89人	9.8%	−4.1pt
	無回答	25人	2.8%	−0.1pt
2	財産管理をおこなうのに適正な人	回答数	比率	前回比
1	家族・親族	765人	84.2%	+6.2pt
2	弁護士	167人	18.4%	−11.2pt
3	司法書士	102人	11.2%	−0.6pt
4	行政書士	51人	5.6%	−1.4pt
5	税理士	37人	4.1%	−2.4pt
6	社会福祉士	40人	4.4%	−8.4pt
7	精神保健福祉士	22人	2.4%	−2.4pt
8	市民	4人	0.4%	−0.6pt
9	社会福祉法人	45人	5.0%	新規項目
10	わからない	92人	10.1%	−4.5pt
11	その他	14人	1.5%	−0.3pt
	無回答	22人	2.4%	±0.0pt
3	成年後見制度を利用したいと思うか ※新規質問項目	回答数	比率	
1	利用したい	237人	26.1%	
2	利用したくない	206人	22.7%	
3	わからない	432人	47.5%	
	無回答	34人	3.7%	
4	利用したくない理由 (利用したくない・わからない人の複数回答)	回答数	比率	
1	手続きがわからない	167人	26.2%	
2	不正が怖い	130人	20.4%	
3	誰が成年後見人になるか不安	162人	25.4%	
4	どんな効果があるかわからない	111人	17.4%	
5	家族に頼めるから	331人	51.9%	
6	手続きが面倒	79人	12.4%	

7	自分や家族には関係がない	15人	2.4%	
8	お金がかかる	97人	15.2%	
9	その他	15人	2.4%	
10	とくに理由はない	88人	13.8%	
	無回答	8人	1.3%	

Ⅷ：ボランティアについて

1	福祉に関するボランティアへの関心	回答数	比率	前回比
1	興味がある	403人	44.3%	+1.9pt
2	興味はない	453人	49.8%	-3.8pt
	無回答	53人	5.8%	+1.9pt
2	地域活動やボランティア活動の経験	回答数	比率	前回比
1	現在、活動している	80人	8.8%	-1.3pt
2	以前、活動していたことがあるが、現在はしていない	190人	20.9%	+3.1pt
3	活動したことがない	619人	68.1%	-1.4pt
	無回答	20人	2.2%	-0.4pt
3	参加したことがある活動の内容 (活動経験のある人の複数回答)	回答数	比率	前回比
1	高齢者支援に関する活動	60人	22.2%	-1.5pt
2	障がい者支援に関する活動	34人	12.6%	-5.5pt
3	子育て支援に関する活動	24人	8.9%	-3.8pt
4	健康づくり・医療に関する活動	19人	7.0%	-2.0pt
5	行政区・子ども会・PTAに関する活動	118人	43.7%	+7.9pt
6	教育・文化・スポーツの振興に関する活動	45人	16.7%	-4.1pt
7	地域での清掃活動	109人	40.4%	+9.6pt
8	防犯・防災などの活動	41人	15.2%	-3.5pt
9	交通安全に関する活動	54人	20.0%	+3.6pt
10	生活困窮者に関する活動	7人	2.6%	-1.8pt
11	その他	13人	4.8%	-3.9pt
	無回答	1人	0.4%	-5.0pt
4	活動のきっかけ・理由(活動経験のある人の複数回答)	回答数	比率	前回比
1	地域をより住みやすいものにしたいから	94人	34.8%	+2.4pt
2	社会や他人のためになる活動がしたいから	99人	36.7%	+0.5pt
3	知識や技術を身につけたいから	27人	10.0%	-5.7pt
4	新たに友人・知人を得たいから	13人	4.8%	-3.9pt
5	持ち回りの当番制となっていたから	62人	23.0%	+5.2pt
6	友人・知人に誘われたから	89人	33.0%	+2.5pt

7	その他	31人	11.5%	-2.2pt
	無回答	2人	0.7%	-3.3pt
5	ボランティア活動をしない理由 (活動経験のない人の複数回答)	回答数	比率	前回比
1	活動や行事の内容に興味や関心がないから	101人	16.3%	+4.9pt
2	何を、いつ、どこでやっているのかわからないから	246人	39.7%	-0.1pt
3	病気や障がいなどの理由で参加しづらいから	94人	15.2%	+3.4pt
4	知り合いで参加する人がいないから	75人	12.1%	-1.2pt
5	仕事や家事、育児、介護など、他にやることがあって忙しいから	274人	44.3%	-3.5pt
6	自分の趣味や余暇活動を優先したいから	106人	17.1%	-1.9pt
7	活動するための技術や能力がないから	114人	18.4%	-3.8pt
8	活動に賛同できるボランティア(活動)がないから	44人	7.1%	+6.2pt
9	付き合いがわずらわしいから	49人	7.9%	+1.1pt
10	その他	29人	4.7%	+0.7pt
	無回答	12人	1.9%	-3.6pt
6	ボランティア活動をするうえで受けてみたい研修	回答数	比率	前回比
1	地域福祉活動の進め方・方法	110人	12.1%	-3.9pt
2	福祉制度に関する内容	111人	12.2%	-4.1pt
3	介護に関する内容	124人	13.6%	-2.8pt
4	介護予防に関する内容	102人	11.2%	-2.2pt
5	子育て支援に関する内容	94人	10.3%	-4.4pt
6	防災・防犯に関する内容	175人	19.3%	+0.5pt
7	障がい者支援に関する内容	73人	8.0%	-1.6pt
8	相談援助の方法	70人	7.7%	+0.1pt
9	福祉施設の見学	76人	8.4%	-4.0pt
10	その他	41人	4.5%	+1.7pt
11	わからない	291人	32.0%	+0.9pt
	無回答	128人	14.1%	+1.1pt

Ⅸ：安心・安全な暮らしについて

1	災害発生時に不安に思うこと（複数回答） ※新規質問項目	回答数	比率	
1	避難場所がどこかわからない	146人	16.1%	
2	避難場所まで、自分一人では行けない	94人	10.3%	
3	家族の安否確認ができるか	419人	46.1%	
4	災害時の情報入手や連絡の手段がない	135人	14.9%	
5	電気・ガス・水道等ライフラインの停止時の対応	569人	62.6%	

6	医療機関にかかることができるか	343人	37.7%	
7	物流が途絶えた際の食料や燃料の確保	547人	60.2%	
8	特にない	59人	6.5%	
9	その他	35人	3.9%	
	無回答	28人	3.1%	
2	災害発生前の備えとして重要なこと（複数回答） ※新規質問項目	回答数	比率	
1	災害対策の学習会の開催	129人	14.2%	
2	家族内での避難行動の取り決め	477人	52.5%	
3	日頃からの隣近所との挨拶、声かけ	351人	38.6%	
4	地域での避難訓練の実施	163人	17.9%	
5	危険箇所の確認	389人	42.8%	
6	地域における支援団体の組織づくり	116人	12.8%	
7	地域の避難行動要支援者の把握	176人	19.4%	
8	避難行動要支援者に対する情報伝達	152人	16.7%	
9	災害ボランティアの育成	112人	12.3%	
10	公的な備蓄	378人	41.6%	
11	個人での備蓄	504人	55.4%	
12	その他	18人	2.0%	
	無回答	40人	4.4%	
3	災害時に要支援者の避難活動に協力できるか	回答数	比率	前回比
1	協力できる	141人	15.5%	−18.2pt
2	条件が整えば、協力できる	500人	55.0%	+21.3pt
3	協力できない	234人	25.7%	−2.4pt
	無回答	34人	3.7%	−0.7pt
4	避難支援協力に必要な条件（条件が整えば協力できる人の複数回答） ※新規質問項目	回答数	比率	
1	知識や情報があれば	215人	43.0%	
2	家族の安全が確保できれば	308人	61.6%	
3	近所であれば	253人	50.6%	
4	時間が合えば	181人	36.2%	
5	体調や体力が整えば	306人	61.2%	
6	家族の理解が得られれば	106人	21.2%	
7	事故があっても責任を問われなければ	145人	29.0%	
8	職場の理解が得られれば	81人	16.2%	
9	その他	5人	1.0%	
	無回答	4人	0.8%	

5	見たり聞いたりしたことがある世帯（複数回答） ※新規質問項目	回答数	比率	
1	児童の虐待や育児放棄	88人	9.7%	
2	高齢者の虐待や介護放棄	62人	6.8%	
3	障がい者の虐待や介護放棄	43人	4.7%	
4	家庭内暴力（DV）	78人	8.6%	
5	ヤングケアラー	47人	5.2%	
6	見たり聞いたりしたことはない	654人	71.9%	
	無回答	120人	13.2%	
6	児童や高齢者への虐待、家庭内暴力などを見たり聞いたりした場合の行動（複数回答） ※新規質問項目	回答数	比率	
1	警察に通報する	232人	25.5%	
2	市役所や関係機関などに連絡する	276人	30.4%	
3	地域の民生委員・児童委員に連絡する	102人	11.2%	
4	近所の人とそのことについて話をする	59人	6.5%	
5	自分の家族とそのことについて話をする	159人	17.5%	
6	当事者と直接、話をする	11人	1.2%	
7	特に何もしない	53人	5.8%	
8	その他	14人	1.5%	
	無回答	114人	12.5%	
7	安心して暮らしていくために重要なこと	回答数	比率	前回比
1	ボランティア・市民活動の充実	76人	8.4%	−1.8pt
2	見守りや安否確認の充実	202人	22.2%	−5.5pt
3	福祉サービスの情報提供の充実	223人	24.5%	+7.1pt
4	高齢者支援の充実	283人	31.1%	+3.3pt
5	子育て支援の充実	205人	22.6%	+0.6pt
6	障がい者支援の充実	109人	12.0%	+4.0pt
7	医療の充実	400人	44.0%	+4.5pt
8	健康づくりの場の充実	75人	8.3%	−0.7pt
9	介護予防の充実	82人	9.0%	±0.0pt
10	生きがいづくりや社会参加の促進	66人	7.3%	−3.9pt
11	防災・防犯体制の充実	203人	22.3%	−3.2pt
12	相談体制の充実	121人	13.3%	+0.3pt
13	生涯学習や生涯スポーツの充実	39人	4.3%	−0.3pt
14	福祉施設の整備や充実	93人	10.2%	−1.4pt
15	道路や施設のバリアフリー化の推進	89人	9.8%	−2.1pt
16	災害時の助け合い	171人	18.8%	−1.3pt

17	生活困窮者支援の充実	109人	12.0%	新規項目
18	外国籍の方への支援の充実	12人	1.3%	新規項目
19	非行や犯罪をした人の更生支援	11人	1.2%	新規項目
20	その他	29人	3.2%	+0.6pt
	無回答	27人	3.0%	±0.0pt
8	非行や犯罪をした人の立ち直りのために必要なこと（複数回答） ※新規質問項目	回答数	比率	
1	住まいの確保の支援	263人	28.9%	
2	就労への支援	599人	65.9%	
3	就学への支援	270人	29.7%	
4	経済的な支援	204人	22.4%	
5	地域住民の理解	358人	39.4%	
6	人とのつながり	384人	42.2%	
7	支援は必要ない	51人	5.6%	
8	その他	28人	3.1%	
	無回答	50人	5.5%	
9	再犯防止に協力する民間協力者を知っているか（複数回答） ※新規質問項目	回答数	比率	
1	保護司	573人	63.0%	
2	更生保護女性会	140人	15.4%	
3	協力雇用主	187人	20.6%	
4	BBS会	21人	2.3%	
5	更生保護施設	353人	38.8%	
6	教誨師	46人	5.1%	
7	篤志面接委員	13人	1.4%	
8	少年補導員	361人	39.7%	
9	いずれも知らない	217人	23.9%	
10	その他	3人	0.3%	
	無回答	37人	4.1%	
10	再犯防止の取組についての考え方 ※新規質問項目	回答数	比率	
1	再犯防止の取組に協力したい	37人	4.1%	
2	積極的に協力することは難しいが、取り組んでいる人（保護司等）や団体を応援したい	163人	17.9%	
3	自分がやることは難しいが、取組は必要だと思う	529人	58.2%	
4	犯罪や非行をした人を支援する取組は必要ない	31人	3.4%	
5	わからない	81人	8.9%	
6	その他	4人	0.4%	
	無回答	64人	7.0%	

11	「社会を明るくする運動」の認知度	回答数	比率	前回比
1	知っている	171 人	18.8%	-23.0pt
2	聞いたことはあるが内容は知らない	289 人	31.8%	-23.3pt
3	まったく知らない	296 人	32.6%	+32.6pt
4	わからない	101 人	11.1%	+11.1pt
	無回答	52 人	5.7%	+2.6pt

IX：これからの福祉環境について

1	これからの福祉の担い手にふさわしい人材・団体（複数回答）	回答数	比率	前回比
1	家族・親せき	309 人	34.0%	-7.8pt
2	地域住民（隣近所）	187 人	20.6%	-11.4pt
3	民生委員・児童委員	281 人	30.9%	+6.9pt
4	行政機関	404 人	44.4%	+2.4pt
5	社会福祉協議会	352 人	38.7%	+7.5pt
6	福祉部	141 人	15.5%	-4.1pt
7	保健・福祉サービス事業者	344 人	37.8%	+0.1pt
8	福祉にかかわる活動をしている NPO やボランティア団体	282 人	31.0%	-4.0pt
9	わからない	107 人	11.8%	-1.7pt
10	その他	8 人	0.9%	±0.0pt
	無回答	46 人	5.1%	+2.0pt
2	地域福祉の活動の中心にふさわしい人材・団体	回答数	比率	前回比
1	社会福祉協議会	345 人	38.0%	+4.4pt
2	行政機関	376 人	41.4%	+1.0pt
3	民生委員・児童委員	176 人	19.4%	+2.2pt
4	行政区長	82 人	9.0%	-0.1pt
5	福祉部	115 人	12.7%	-5.3pt
6	保健・福祉サービス事業者	163 人	17.9%	±0.0pt
7	わからない	166 人	18.3%	-4.4pt
8	その他	10 人	1.1%	+0.1pt
	無回答	49 人	5.4%	+2.4pt
3	市が優先して取り組むべき施策（複数回答）	回答数	比率	前回比
1	ボランティアなど地域活動への参加促進や支援	72 人	7.9%	-1.2pt
2	市民がともに支え合うしくみづくりへの支援	150 人	16.5%	-5.0pt
3	高齢者や障がい者、子育て家庭等の相談窓口の充実	215 人	23.7%	+1.6pt
4	高齢者や障がい者になっても在宅生活が続けられる在宅福祉サービスの充実	222 人	24.4%	+5.6pt

5	介護保険サービスの充実	195人	21.5%	+0.9pt
6	保健・福祉に関する情報提供の充実	120人	13.2%	+2.1pt
7	健康増進、維持のための保健指導、健康相談などの充実	76人	8.4%	-1.0pt
8	介護予防に関する取組	62人	6.8%	+1.7pt
9	サービス利用者などを保護する権利擁護や苦情対応などの取組	61人	6.7%	±0.0pt
10	法人後見や市民後見人の養成など成年後見に関する取組	53人	5.8%	+1.0pt
11	保育サービスなど子育て家庭への支援の充実	176人	19.4%	+2.1pt
12	高齢者、障がい者、児童の福祉施設の充実	210人	23.1%	+2.2pt
13	生活困窮者支援の充実	120人	13.2%	新規項目
14	ヤングケアラーへの支援の充実	122人	13.4%	新規項目
15	ひきこもりの把握と支援の充実	37人	4.1%	新規項目
16	外国籍の方への支援の充実	53人	5.8%	新規項目
17	まるごとすべての悩みの相談を受けとめ、包括的な支援体制につなぐ取組	159人	17.5%	+2.6pt
18	市民が集う居場所づくり	73人	8.0%	-2.8pt
19	福祉に関する学習や講演、講習会の開催	29人	3.2%	+0.3pt
20	高齢者、障がい者、子どもの見守りに関する取組	86人	9.5%	+2.7pt
21	地域住民の交流に関する取組	30人	3.3%	+0.7pt
22	防災・防犯に関する取組	201人	22.1%	+6.0pt
23	環境美化・環境保全に関する取組	91人	10.0%	+1.1pt
24	その他	20人	2.2%	+0.8pt
	無回答	109人	12.0%	-6.8pt
4	社協が優先して取り組むべき施策（複数回答）	回答数	比率	前回比
1	ボランティアなど地域活動への参加促進や支援	109人	12.0%	+1.6pt
2	市民がともに支え合うしくみづくりへの支援	90人	9.9%	+4.2pt
3	高齢者や障がい者、子育て家庭等の相談窓口の充実	193人	21.2%	+2.7pt
4	高齢者や障がい者になっても在宅生活が続けられる在宅福祉サービスの充実	258人	28.4%	+3.9pt
5	介護保険サービスの充実	139人	15.3%	+2.0pt
6	保健・福祉に関する情報提供の充実	171人	18.8%	-0.9pt
7	健康増進、維持のための保健指導、健康相談などの充実	95人	10.5%	-2.7pt
8	介護予防に関する取組	106人	11.7%	+1.4pt
9	サービス利用者などを保護する権利擁護や苦情対応などの取組	81人	8.9%	-0.8pt
10	法人後見や市民後見人の養成など成年後見に関する取組	43人	4.7%	-0.2pt

11	保育サービスなど子育て家庭への支援の充実	85人	9.4%	+0.5pt
12	高齢者、障がい者、児童の福祉施設の充実	196人	21.6%	+0.8pt
13	生活困窮者支援の充実	70人	7.7%	新規項目
14	ヤングケアラーへの支援の充実	113人	12.4%	新規項目
15	ひきこもりの把握と支援の充実	51人	5.6%	新規項目
16	外国籍の方への支援の充実	14人	1.5%	新規項目
17	まるごとすべての悩みの相談を受けとめ、包括的な支援体制につなぐ取組	150人	16.5%	+1.2pt
18	市民が集う居場所づくり	30人	3.3%	-0.3pt
19	福祉に関する学習や講演、講習会の開催	95人	10.5%	-4.8pt
20	高齢者、障がい者、子どもの見守りに関する取組	108人	11.9%	+1.6pt
21	地域住民の交流に関する取組	23人	2.5%	+0.4pt
22	防災・防犯に関する取組	45人	5.0%	+2.8pt
23	環境美化・環境保全に関する取組	22人	2.4%	+1.8pt
24	その他	6人	0.7%	+0.3pt
	無回答	155人	17.1%	-9.0pt
5	地域住民が優先して取り組むべき施策（複数回答）	回答数	比率	前回比
1	ボランティアなど地域活動への参加促進や支援	214人	23.5%	+6.4pt
2	市民がともに支え合うしくみづくりへの支援	214人	23.5%	+7.7pt
3	高齢者や障がい者、子育て家庭等の相談窓口の充実	45人	5.0%	+3.4pt
4	高齢者や障がい者になっても在宅生活が続けられる在宅福祉サービスの充実	39人	4.3%	+3.6pt
5	介護保険サービスの充実	31人	3.4%	+2.7pt
6	保健・福祉に関する情報提供の充実	28人	3.1%	+2.0pt
7	健康増進、維持のための保健指導、健康相談などの充実	35人	3.9%	+1.8pt
8	介護予防に関する取組	44人	4.8%	+1.1pt
9	サービス利用者などを保護する権利擁護や苦情対応などの取組	12人	1.3%	+0.5pt
10	法人後見や市民後見人の養成など成年後見に関する取組	9人	1.0%	+0.6pt
11	保育サービスなど子育て家庭への支援の充実	57人	6.3%	+3.9pt
12	高齢者、障がい者、児童の福祉施設の充実	39人	4.3%	+3.1pt
13	生活困窮者支援の充実	27人	3.0%	新規項目
14	ヤングケアラーへの支援の充実	72人	7.9%	新規項目
15	ひきこもりの把握と支援の充実	40人	4.4%	新規項目
16	外国籍の方への支援の充実	10人	1.1%	新規項目
17	まるごとすべての悩みの相談を受けとめ、包括的な支援体制につなぐ取組	35人	3.9%	+1.7pt

18	市民が集う居場所づくり	225 人	24.8%	−1.3pt
19	福祉に関する学習や講演、講習会の開催	23 人	2.5%	+0.5pt
20	高齢者、障がい者、子どもの見守りに関する取組	191 人	21.0%	−7.9pt
21	地域住民の交流に関する取組	292 人	32.1%	−1.7pt
22	防災・防犯に関する取組	247 人	27.2%	−7.2pt
23	環境美化・環境保全に関する取組	255 人	28.1%	−3.0pt
24	その他	8 人	0.9%	+0.4pt
	無回答	159 人	17.5%	−9.6pt
4	市の福祉政策への提案（複数回答）	回答数	比率	前回比
1	健康づくりに関すること	31 人	3.4%	−20.0pt
2	高齢者や障がいのある人に関すること	71 人	7.8%	−20.4pt
3	子育て支援など子どもに関すること	48 人	5.3%	−20.5pt
4	福祉サービス全般に関すること	56 人	6.2%	−16.8pt
5	住民同士の支え合いに関すること	22 人	2.4%	−14.2pt
6	地域の環境美化に関すること	22 人	2.4%	−14.6pt
7	生活困窮者に関すること	19 人	2.1%	新規項目
8	ヤングケアラーに関すること	28 人	3.1%	新規項目
9	ひきこもりに関すること	4 人	0.4%	新規項目
10	外国籍の方に関すること	5 人	0.6%	新規項目
11	防災・防犯・交通安全など地域の安心・安全な暮らしに関すること	71 人	7.8%	−34.9pt
12	情報提供や相談に関すること	10 人	1.1%	−10.1pt
13	その他	18 人	2.0%	−6.8pt
14	特になし	298 人	32.8%	新規項目
	無回答	206 人	22.7%	+22.7pt

福祉関係団体アンケート 実施結果

1. 目的

第4期みどり市地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定にあたり、市内で活動する市民団体を対象に、団体活動を行っている現状と課題等を把握するためのアンケート調査を実施しました。

2. 実施状況

- (1) 調査期間 令和5年6月9日～6月30日まで
 (2) 実施方法 郵送による調査
 (3) 調査対象 みどり市内で活動する市民団体 51 団体
 (4) 回 収 数 44 団体
 (5) 回 収 率 86.2%

No.	団体名	備考
1	老人クラブ連合会	福祉当事者団体
2	身障者連盟	
3	手をつなぐ育成会	
4	ろう者協会	
5	腎友会	
6	母子寡婦会	
7	あしの会（読み聞かせ）	市 HP 掲載 市民活動団体 （保健・福祉・子育て分野）
8	あずま語りの会（読み聞かせ）	
9	NPO 法人生命の貯蓄体操普及会みどり準支部	
10	ガールスカウト群馬県 13 団	
11	NPO 法人グループ 28（交通空白地有償運送）	
12	傾聴ボランティアゆりの会	
13	とまり木（子ども食堂）	
14	びよびよの会（読み聞かせ）	
15	NPO 法人ファミリー（移送サービス）	
16	すみれ会（社協事業協力）	
17	みどりこども食堂ふう	
18	みどり地区更生保護女性会	
19	読み聞かせ わらべの会	
20	朗読ボランティア笠懸	
21	赤城サロン会（笠懸 2 区）	自主サロン主催団体
22	わかばサロンⅡ（笠懸 3 区）	
23	竹の子サロンⅡ（笠懸 4 区）	
24	かたくりサロンⅡ（笠懸 5 区）	
25	ピーチサロンⅡ（笠懸 6 区）	
26	バンビサロンⅡ（笠懸 7 区）	
27	ひまわりサロンⅡ（笠懸 8 区）	

28	さわやかサロンⅡ（笠懸9区）	自主サロン主催団体
29	トマトサロンⅡ（笠懸10区）	
30	7区ふれあいクラブ（大間々7区）	
31	ふれあいサロン「桐の花」（大間々10区）	
32	ゆうあい・ふれあいクラブ（大間々11区）	
33	第12区ふれあいクラブ（大間々12区）	
34	あいあい会（大間々13区）	
35	いきがいクラブ（東）	
36	はつらつクラブ（東）	
37	みどりふれあいサポーター連絡会	その他・支える側に 位置付けられる団体
38	笠懸地区民生委員児童委員協議会	
39	大間々地区民生委員児童委員協議会	
40	東地区民生委員児童委員協議会	
41	笠懸町地区福祉部会長会	
42	大間々地区福祉部会長会	
43	東町地区福祉部会長会	
44	笠懸町花の会	
45	わんにゃんクラブ	
46	笠懸ライオンズクラブ	
47	大間々ライオンズクラブ	
48	保護司会	
49	みどり市連合婦人会	
50	笠懸町婦人会	
51	みどり市手話サークル さくら草の会	

3. 回答

1	会員数	回答数	比率
1	1人～10人	13	25.0%
2	11人～20人	14	26.9%
3	21人～30人	4	7.7%
4	31人～40人	6	11.5%
5	41人～50人	4	7.7%
6	51人～100人	5	9.6%
7	101人～	5	9.6%
8	その他	1	1.9%

2	活動の財源（複数回答）	回答数	比率
1	会費	25	41.7%
2	公的補助金	22	36.7%
3	利用料	6	10.0%
4	事業収益	5	8.3%
5	寄付金	2	3.3%
※その他自由回答 共同募金／自費／廃品回収／区の助成金／清掃委託料の一部／なし			

3	団体の運営や活動上の課題（複数回答）	回答数	比率
1	担い手・リーダー育成	24	19.2%
2	世代交代	24	19.2%
3	会員が増えない	23	18.4%
4	参加者が増えない	17	13.6%
5	他団体との連携・交流	11	8.8%
6	情報発信の機会	10	8.0%
7	活動のマンネリ化	10	8.0%
8	活動資金不足	4	3.2%
9	活動拠点の確保	2	1.6%
※その他自由回答 広域（町から山と地域差が大きい）／現在活動していない／ボランティア不足／会員の高齢化／会員の減少／会員が持病持ちが多い、健康に不安／新しい会員を増やす、役員の世代交代／住民の高齢化で見守りと相談支援の増加			

4	団体の活動情報の発信方法（複数回答）	回答数	比率
1	チラシ・パンフレット	25	41.0%
2	市広報誌	11	18.0%
3	社協広報誌	10	16.4%
4	特になし	6	9.8%
5	SNS	5	8.2%
6	ホームページ	4	6.6%
※その他自由回答 奉仕活動／市ホームページ／知人に勧誘、説明／社明運動／薬物乱用防止教室／地区おまつり／ロコミ／新聞／回覧板／パンフレット／DM／町内の大型店舗でPR／活動できていない			

5	市や社協に支援してほしいこと（複数回答）	回答数	比率
1	市民への周知	21	23.6%
2	助言・相談支援	17	19.1%
3	担い手・リーダー育成	16	18.0%
4	他団体との連携・交流	15	17.0%
5	資機材の貸出	9	10.1%
6	補助金の交付・見直し	8	9.0%
7	活動拠点の提供	3	3.4%
※その他自由回答 交通手段（高齢化による）／活動情報を公的掲載の支援／ネット環境（Wi-Fi 導入）／設備の老朽化対応・対策			

6	増えてきたと感じる地域の問題（複数回答）	回答数	比率
1	高齢者	31	27.9%
2	子ども	12	10.8%
3	日常生活	12	10.8%
4	障がい者	11	9.9%
5	生活困窮者	10	9.0%
6	感染症	9	8.1%
7	家族関係	7	6.3%
8	消費者被害	7	6.3%
9	ヤングケアラー	5	4.5%
10	医療	5	4.5%
11	特になし	2	1.8%
※その他自由回答 サロン参加者の高齢化／コロナの影響／住民の思いやりの減少／道路のゴミ／住民の孤独・孤立／何か地域で子育て支援をできないか／交通手段の問題／空き家の増加／空き家の利用／住民の福祉サービス（電話リレーサービス）周知不足			

7	連携していく必要があると思うところ（複数回答）	回答数	比率
1	社会福祉協議会	32	16.2%
2	地域住民	28	14.2%
3	行政区	23	11.7%
4	地域包括支援センター	21	10.7%
5	小中学校	15	7.6%
6	高齢者担当課	14	7.1%

7	健康センター	12	6.1%
8	警察署	11	5.6%
9	障がい者担当課	10	5.1%
10	子ども担当課	9	4.6%
11	生活困窮者担当課	8	4.1%
12	企業・商店・商工会等	7	3.6%
13	医療機関	7	3.6%

※その他自由回答

市・行政・社協からの助言と協力／母体団体／民生委員、児童委員／ケアマネジャー／子育てサービスをしている団体／福祉部会の構成員／地域の子どもたち／障がい者が避難訓練、防災訓練を受けられる機関／会の周知活動／市の障がい担当課

8	市や社協の取り組みに期待していること
	・時代に合った事業変化
	・会員入会（増加）の協力
	・ひとり親のつどいの継続
	・地域猫の管理と住民への周知
	・健康づくりの体操を普及させる機会
	・高齢者の生活上の問題把握と対策
	・団体の活動を市広報や社協だよりに掲載
	・活動の視察
	・活動のための情報提供
	・新たに立ち上げ希望の団体のオブザーバー
	・継続的なアドバイスと支援
	・活動に見合った補助金の検討
	・地域住民と子供たちとのつながり
	・人が集まる楽しい企画の提供
	・学校、商店、企業などと定期的に交流の場を提供
	・マイノリティ障がい者との交流

9	意見・感想
	・活動の減少、団体の解散等ならないように指導
	・会員が無理せず、責任を持って活動できるよう
	・自主サロンの書類手続きを簡素化してほしい
	・サロン内容のマンネリ化
	・民生委員探しを区長さんと地域民生委員が協同とする

事業所アンケート 調査結果概要

1. 目的

第4期みどり市地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定にあたり、市内法人を対象に、制度だけでは支えられないニーズや生活課題について調査し、具体的な活動の参考にするためのアンケート調査を実施しました。

2. 実施状況

- (1) 調査期間 令和5年6月9日～6月30日まで
- (2) 実施方法 郵送による調査
- (3) 調査対象 みどり市法人84事業所（市及び社協が運営している施設は除く）
- ・高齢者関係機関 43事業所
 - ・障がい者関係機関 23事業所
 - ・子ども関係機関 18事業所
- (4) 回収数 62事業所（回収率：73.8%）
- ・高齢者関係機関 35事業所（回収率：81.3%）
 - ・障がい者関係機関 20事業所（回収率：86.9%）
 - ・子ども関係機関 7事業所（回収率：38.8%）

高齢者関係機関

居宅介護支援事業所・訪問介護事業所・訪問看護事業所・通所介護事業所・通所リハビリテーション・グループホーム・ケアハウス・サービス付高齢者向住宅・特別養護老人ホーム・介護老人保健施設・介護医療院・養護老人ホーム

障がい者関係機関

相談支援事業所・就労継続支援B型施設・障がい者デイサービス・グループホーム・放課後等デイサービス・障がい者支援施設・地域活動支援センター・医療型障害児入所施設

子ども関係機関

保育園・幼稚園・認定こども園・学童保育所

問1. 日常生活（3年以内）の中での、相談者の様子や相談内容について

- ① 認知症や知的障がい者、精神障がい者等、ニーズを表明しにくい方から聞いた声やそうした方々の生活から特に感じられることはありますか。（複数回答可）

選択項目	高齢者	障がい	子ども	合計
制度やサービスの周知不足	13	9	0	22
制度やサービスの理解不足	20	11	0	31
地域住民の理解不足	2	4	0	6
家族の理解不足	20	7	3	30
家族の介護負担	26	9	2	37

相談窓口の周知不足	5	4	0	9
経済的問題	27	10	1	38
その他	2	3	1	6
※その他自由回答 【高齢者関係機関】 ・地域密着型の不便さ。せめて桐生とみどりを広域にしてほしい ・もう少し安く入居できないか。 【障がい者関係機関】 ・参加できる人とそうでない人の差が大きい ・選挙の投票など重度障害の人のために環境をもっと整えてほしい ・交通手段 【子ども関係機関】 ・介護する家族の仕事と介護の両立				

② 増加傾向にあると感じる相談内容はどのようなことですか。（複数回答可）

選択項目	高齢者	障がい	子ども	合計
認知症	16	1	0	17
制度の理解	15	3	0	18
サービス利用	20	8	0	28
ひとり暮らしの不安	12	6	0	18
経済的不安	19	11	2	32
施設入所の相談	24	6	0	30
子ども同士親同士のトラブル	1	0	1	2
精神障がいに関して	0	2	0	2
障がい者家族から	2	6	2	10
発達障がい者に関して	0	1	3	4
介護者の高齢化	23	4	1	28
財産管理	5	3	0	8
近隣トラブル	2	2	0	4
交通手段	5	6	1	12
その他	2	2	1	5
※その他自由回答 【高齢者関係機関】 ・通院の依頼増（バスに乗れない、タクシー券がもらえない） ・入居者同士のトラブル 【障がい者関係機関】 ・入居者同士のトラブル（人間関係、物品のやりとり、被害妄想） ・介護者の高齢化 【子ども関係機関】 ・免許返納による買い物の不便さ。				

問 2. 受け入れ可能なサービス等がないため、対応できなかった事例はありましたか。（複数回答可）

選択項目	高齢者	障がい	子ども	合計
休日・早朝・夜間のサービス提供	8	8	0	16
ショートステイ・グループホーム等の施設利用	0	2	0	2
高医療者の在宅支援	6	3	0	9
緊急時のショートステイ時預かり	4	3	0	7
生活困窮者支援	7	0	1	8
外国籍者支援	0	1	2	3
コロナ感染者支援	11	2	1	14
その他	3	1	1	5
※その他自由回答 【高齢者関係機関】 ・通院送迎サービス ・医療度の高い利用者の希望 ・暴力的な人から利用者への迷惑な言動 【障がい者関係機関】 ・移動支援のヘルパーの確保 【子ども関係機関】 ・コロナで園を閉鎖、クラス閉鎖した時の保護者の負担				

問 3. 地域住民やボランティアの協力を得て取り組んだ事例（3年以内のもの）はありましたか。（複数回答可）

選択項目	高齢者	障がい	子ども	合計
見守り	1	1	1	3
安否確認	4	0	0	4
話し相手（傾聴）、相談相手	7	0	0	7
ゴミ出し	5	1	0	6
買い物支援	2	0	0	2
通院・外出介助	1	0	0	1
預貯金払戻し同行	1	0	0	1
地域行事参加	2	2	0	4
片付け	1	0	0	1
緊急搬送	1	0	0	1
連絡体制	2	1	0	3
学習支援	0	0	0	0
余暇活動支援	2	1	0	3
一時預かり	0	0	0	0
事務代行手続き	0	0	0	0
その他	1	2	0	3

※その他自由回答

【高齢者関係機関】

- ・草むしり

【障がい者関係機関】

- ・キッチンカー大祭り
- ・作業訓練の補助

問 4. 地域住民やボランティアの協力により充実すると良いと思うものについて、優先順位が高いと思うものを3つ選んでください。

選択項目	高齢者	障がい	子ども	合計
高齢者安否確認等の見守り活動	24	0	3	27
障がい者やその家族の支援	1	3	2	6
子育て中家族の支援	0	3	4	7
悪質な訪問販売への対応	6	1	0	7
災害時の助け合い	12	5	1	18
集い交流ができる場所づくり	11	6	0	17
健康づくりの推進（介護予防含む）	2	7	0	9
日常生活の助け合い	12	4	1	17
交通手段の課題解消	16	3	1	20
地域福祉の課題を話し合う場所づくり	2	0	0	2
その他	2	1	0	3
※その他自由回答				
【高齢者関係機関】				
・買い物				
・認知症とはどんなことかを学習する機会				
【障がい者関係機関】				
・ストレス少なく関わることができる場所づくり				

問 5. サービス以外で地域福祉に取り組んでいる活動についてお答えください。

① サービス以外で地域福祉に取り組んでいる活動はありますか。（複数回答可）

選択項目	高齢者	障がい	子ども	合計
高齢者支援	3	0	0	3
障がい者支援	0	3	0	3
ひとり親家庭・児童福祉・子育て支援	0	3	2	5
低所得者支援	0	1	0	1
地域清掃・美化、自然環境保護・リサイクル	11	5	0	16
地域住民が参加できるイベントを開催	6	6	0	12
地域住民の行事等に事業所として参加	6	7	1	14
防災・災害支援	3	4	0	7

趣味活動や学習活動支援	0	3	0	3
取り組んでいない	13	7	3	23
その他	2	0	0	2
※その他自由回答 【高齢者関係機関】 ・介護予防教室の講師 ・福祉車両の貸し出し				

② 地域福祉活動を行う上で困っていることがありますか。（複数回答可）

選択項目	高齢者	障がい	子ども	合計
地域のニーズ把握が困難	15	6	2	23
支援を必要としている人の情報が得にくい	22	5	2	29
住民に情報発信する場や機会が乏しい	9	6	0	15
他ボランティア団体と交流する機会が乏しい	6	5	1	12
活動資金が足りない	5	7	0	12
その他	0	0	0	0

問 6. 災害に対する備えについてお答えください。

① 災害が発生した時の対応や避難の方法などについて、誰かと取り決めていますか。（複数回答可）

選択項目	高齢者	障がい	子ども	合計
同じ事業所の職員	30	17	3	50
市役所	3	1	0	4
消防署や消防団	12	3	1	16
民生委員・児童委員	2	0	0	2
行政区（区長や自主防災組織）	3	0	0	3
近隣住民	4	3	0	7
特に誰とも決めていない	2	3	1	6
その他	2	3	0	5
※その他自由回答 【高齢者関係機関】 ・災害時用の業者（2 件） 【障がい者関係機関】 ・群馬県知的障害者福祉協議会（2 件） ・法人内で取り決め				

② 災害発生前の備えとして、どのようなことが重要だと思いますか。（複数回答可）

選択項目	高齢者	障がい	子ども	合計
災害対策の研究会等の開催	20	12	2	34
地域防災訓練への参加	16	12	2	30
BCP の策定	13	16	0	29
施設の備蓄	28	19	4	51
活動範囲内の住民との交流	13	14	1	28
その他	0	1	0	1
※その他自由回答				
【障がい者関係機関】				
・ 単身生活の利用者さんへの支援（有事の際どうすればよいか話しておく）				

問 7. 地域福祉を充実させるために、市が取り組む必要があると感じることについて、優先順位が高いと思うものを3つ選んでください。

選択項目	高齢者	障がい	子ども	合計
地域の相談窓口設置	9	5	1	15
総合的な相談窓口設置	16	11	1	28
権利擁護に関する制度の充実	8	3	0	11
移動手段に関する取り組み	16	7	0	23
福祉関係各課の横断的仕組み	3	5	3	11
社協との連携強化	0	6	2	8
社会福祉法人間との連携強化	3	1	0	4
住民による活動の人的支援	4	0	1	5
住民による活動の金銭的支援	2	2	0	4
福祉人材の育成・確保	18	0	1	19
その他	1	4	0	5
※その他自由回答				
【高齢者関係機関】				
・ 若い世代が学べる認知症の講習				
【障がい者関係機関】				
・ 子どもの居場所（こども食堂、フリースクール）				
・ 成年後見制度の促進				
・ 相談員、作業療法士、心理士の増員と配置				
・ 金銭的、人的				

問 8. 地域ニーズを解決するためにどのような機関・団体の協力が必要だと思いますか。優先順位が高いと思うものを3つ選んでください。

選択項目	高齢者	障がい	子ども	合計
社会福祉協議会	14	6	4	24
行政機関	17	15	2	34
民生委員・児童委員	9	3	2	14
福祉サービス事業者	13	11	1	25
NPO 法人	4	0	0	4
社会福祉法人団体	4	4	0	8
医療機関	7	4	0	11
商工会	2	1	0	3
ボランティア	3	6	1	10
学校関係	0	1	2	3
地域住民	7	3	1	11
福祉部	4	1	0	5
協議体	0	1	0	1
その他	0	0	0	0

問 9. 地域で協力体制を整備していくために何をしていく必要があると思いますか。優先順位が高いと思うものを3つ選んでください。

選択項目	高齢者	障がい	子ども	合計
ネットワーク形成	23	13	2	38
サービスの調整	6	3	3	12
居場所づくり	7	6	0	13
研修会・講演会等実施	3	4	0	7
相談体制の充実	15	8	1	24
福祉サービスの情報提供の充実	15	5	0	20
福祉施設の整備や充実	9	6	1	16
ボランティア・市民活動	5	6	0	11
介護予防の充実	0	1	0	1
その他	0	1	0	1
※その他自由回答				
【障がい者関係機関】				
・思いのある人を結ぶことや、コーディネートが必要であり、みんながバラバラよりは、方向が同じなら一緒に企画できたりすると良い。				

問 10.「社会福祉協議会」に今後期待することはどのようなことですか。優先順位が高いと思うものを3つ選んでください。

選択項目	高齢者	障がい	子ども	合計
住民の福祉活動支援	10	1	0	11
日常生活自立支援事業	3	1	0	4
法人後見	4	6	0	10
公的サービスの補完	18	12	3	33
住民・機関連携の仕組みづくり	8	10	1	19
学びの機会の提供	7	2	1	10
福祉関係法人等のネットワーク	13	9	1	23
障がい等への理解促進	6	4	0	10
共通の悩みを持つ人の場づくり	0	5	1	6
福祉サービス提供技術の研修	6	6	0	12
ボランティア相談・情報提供	6	2	0	8
その他	0	1	0	1
※その他自由回答				
【障がい者関係機関】				
・制度にない活動や事業を応援できる新たな仕組み作り				

第４期みどり市地域福祉計画・地域福祉活動計画

令和７年３月発行

〔発行者〕

みどり市 保健福祉部 社会福祉課

〒379-2395 群馬県みどり市笠懸町鹿 2952 番地

TEL 0277-76-0975 FAX 0277-76-9089

URL <https://www.city.midori.gunma.jp>

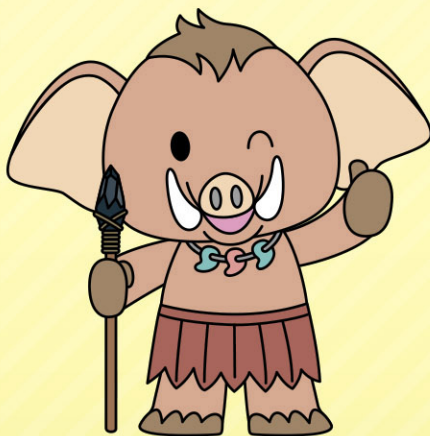
社会福祉法人 みどり市社会福祉協議会

〒379-2313 群馬県みどり市笠懸町鹿 250 番地

TEL 0277-76-4111（代表） FAX 0277-76-2828

URL <https://md-shakyo.jp>

みんなで住みやすい
みどり市にしようモス!



みどり市マスコットキャラクター
みどモス



計画書は
みどり市ホームページからも
ご覧いただけます。



みどり市



社会福祉協議会

